

補講16 $x^n - 1$ の因数分解

16.0 はじめに

$x^n - 1 = 0$ という形の方程式は、理論的にさまざまな面白い性質を持っています。方程式に関することは後で解説しますが、ここでは $x^n - 1$ の因数分解という整式の面から、簡単に取り上げておこうと思います。

16.1 $x^n - 1$ の因数分解

まずは簡単な計算練習からはじめましょう。

例 $x^2 - 1$, $x^3 - 1$, $x^4 - 1$ をそれぞれ因数分解してみます。

まず $x^2 - 1$ と $x^3 - 1$ は、それぞれ公式を用いれば簡単に因数分解でき、

$$\begin{aligned}x^2 - 1 &= (x - 1)(x + 1) \\x^3 - 1 &= (x - 1)(x^2 + x + 1)\end{aligned}$$

となります。

(例終)

$x^4 - 1$ は、 $P(x) = x^4 - 1$ とおけば $P(1) = 0$ ですから、 $x - 1$ で割り切れて、もう一つの因数は $(x^4 - 1) \div (x - 1)$ を計算すればよく(組み立て除法を使いましょう! あれ、どこかで見たような計算ですね!)

$$x^4 - 1 = (x - 1)(x^3 + x^2 + x + 1)$$

となることがわかります。

この三つをよく観察すると、 $x^5 - 1$ がどのように因数分解されるか、すぐにおわかりですね?

そう

$$x^5 - 1 = (x - 1)(x^4 + x^3 + x^2 + x + 1)$$

となることが簡単に予想でき、実際の計算によって正しいことが確認できます。みなさんは(組み立て除法を用いて!)必ず上の結果が正しいことを確かめておいてください。

さて、これから一般の $x^n - 1$ の因数分解がどうなるのか、見当がつかますね。

定理 ($x^n - 1$ の因数分解)

$$x^n - 1 = (x - 1)(x^{n-1} + x^{n-2} + \cdots + x + 1)$$

証明 色々な方法が考えられると思いますが、ここでは等比数列の和の公式を用いた証明を与えておきます。

さて、

$$1 + x + \cdots + x^{n-2} + x^{n-1}$$

は、初項 1、公比 x の初項から第 n 項までの和である。よって $x \neq 1$ のとき、

$$1 + x + \cdots + x^{n-2} + x^{n-1} = \frac{x^n - 1}{x - 1}$$

分母を払うと、

$$x^n - 1 = (x - 1)(x^{n-1} + x^{n-2} + \cdots + x + 1)$$

この最後の等式は $x = 1$ の場合にも成り立つ。

よって定理は証明された。

(証明終)

補注 $x^4 - 1$ は $(x - 1)(x + 1)(x^2 + 1)$ と因数分解できますが、ここでは $x^n - 1$ が統一された形に因数分解できることを強調したかったので、この部分については議論しません。

(補注終)